



東光小学校だより

平成30年7月24日

No. 4

忠別川

大きな成長を実感！充実した夏休みを！

校長 小林 和 俊

76日間の1学期が終わります。始業式や朝会など様々な場面で、「みんなでよりよい東光小学校をつくっていこう。」と呼びかけてきました。子どもたち一人一人が目標を意識して互いに切磋琢磨しながら学校生活を送っています。

4月に入学した1年生は、6年生がお世話をしてくれたおかげで、すっかり学校生活にも慣れ、毎日、元気に楽しく学校生活を送っています。児童会と生活委員会が中心となって進めるあいさつ運動も定着し、毎朝、明るく元気な挨拶が校内に響いています。学校評議員の皆様からも「子どもたちの挨拶がすばらしい。」とお褒めの言葉をいただいております。



授業では、落ち着いて、集中して課題に取り組み、互いの考えを発表交流しながら理解を深めています。特に、複数の教師による算数科のＴＴや習熟度別学習では、きめ細かな指導を通して内容を確実に身に付けています。また、今年度からスタートした3・4年生の外国語活動や5・6年生の外国語では、外国語専科教師によるオールイングリッシュの授業で、楽しみながら学習し理解を深めています。

休み時間は、グラウンドや体育館で、仲間と仲良く遊んだり、逆上がりやうんていにチャレンジしたりしている様子も見られました。運動会や宿泊研修、修学旅行においても、一人一人が役割を意識し目標に向かって、仲間と協力して粘り強く取り組む姿が見られました。

学ぶとき、遊ぶときの切り替えをして、めりはり、けじめをつけた学校生活を送ることで心身ともに成長しています。



明日から25日間の夏休みとなります。夏休みは、生活も開放的になってしまい、思わぬトラブルに巻き込まれることが懸念されます。

ネットトラブルや、自転車での交通事故、不審者からの声かけなど、さまざまな事件に巻き込まれたりすること考えられます。また、異常気象による大雨による川の増水、低地での浸水被害が懸念されるとともに、高温多湿による熱中症などのリスクも高まっています。

学校でも子どもたちに夏休みの過ごし方について担任や生徒指導部から指導しますが、ご家庭でもお子さんへの生活についての注意をお願いします。

子どもたちにとって楽しく充実した夏休みになるよう願っています。

最後になりますが、過日、別紙プリントでもお知らせしましたが、8月13日より3日間、学校閉庁日となります。ご理解とご協力をお願いいたします。